

チャレンジ！！オープンガバナンス 2019 市民／学生応募用紙

地域課題タイトル (注1)	No.	タイトル	自治体名
	2_2/3_1	八戸まちなか広場「マチニワ」を活用した、八戸市中心市街地の活性化について	八戸市
アイデア名(注2) (公開)	Let's go! マチニワ		

(注1) 地域課題タイトルは、COG2019 サイトの中に記載してあるエントリー自治体(連合)が掲げる地域課題を記入してください。

(注2) アイデア名は各チームが応募されるアイデアにつけるものです。アイデアにふさわしい名前を付けてください。

1. 応募者情報

チーム名(公開)	マチニワツショイ		
チーム属性(公開)	<input type="radio"/> 1. 市民によるチーム <input checked="" type="radio"/> 2. 学生によるチーム <input type="radio"/> 3. 市民、学生の混成によるチーム		
メンバー数(公開)	7名		
代表者情報	赤平美紗葵		
メンバー情報	氏名(公開)	関川 ことみ 秋山 修哉 石田 しずか 志田 寛菜 高森 香花 種市 匠真	

(注意書き) ※ 必ず応募前にご一読ください。

<応募の際のファイル名と送付先>

1. 応募の際は、ファイル名を COG2019_応募用紙_具体的チーム名_該当自治体名にして、以下まで送付してください。東京大学公共政策大学院の COG2019 サイトにある応募受付欄からもアクセスできます。 admin_padit_cog2019@pp.u-tokyo.ac.jp

<応募内容の公開>

2. アイデア名、チーム名、チーム属性、チームメンバー数、代表者と公開に同意したメンバー氏名、「アイデアの説明」は公開されます。

3. 公開条件について：

「アイデアの説明」でご記入いただく内容は、クリエイティブ・コモンズの CC BY (表示) 4.0 国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC (表示-非営利) 4.0 国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。

(具体的なライセンスの条件につきましては、<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>、および、<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja> をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>)

4. 上記の公開は、内容を確認した上で行います。(例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公表いたしません)

5. この応募内容のうち、「3. 自治体との連携」は、非公開です。なお、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アドバイスの段階で相談の上公開することがあります。

<知的所有権等の取扱い>

6. 「アイデアの説明」中に、応募したチームで作成・撮影したものではない文章、写真、図画等を使用する場合、その知的所有権を侵害していないことを確認してください。具体的には、法令に従った引用をするか、知的所有権者の許諾を取得し、その旨を注として記載してください。「自治体との連携」中も同様でお願いします。

7. 「アイデアの説明」中に、人が写りこんでいる写真を使用している場合、使用している写真に写りこんでいる人の肖像権またはプライバシ

ーを侵害していないことを確認してください。

<チームメンバー名簿>

チームメンバーに関する情報を最終ページに記載して提出してください。（2. の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報は本人の同意があるものを除き COG 事務局からは非公開です。詳細は最終ページをご覧ください。）

2. アイデアの説明（公開）

（1）アイデアの内容、（2）アイデアの理由、（3）実現までの流れ、の三項目に分けて記入してください。

必要に応じて図表を入れていただいて結構です。

（1）アイデアの内容（公開）

アイデアは、課題解決のために、何をやる社会的なサービス（活動）なのか、をわかりやすく示してください。これが将来実現した場合、魅力的で新規性があり、実践し、活用したくなる、そしてその結果として、課題が解決される、そんなワクワク感のあるアイデアを期待します。2 ページ以内でご記入ください。

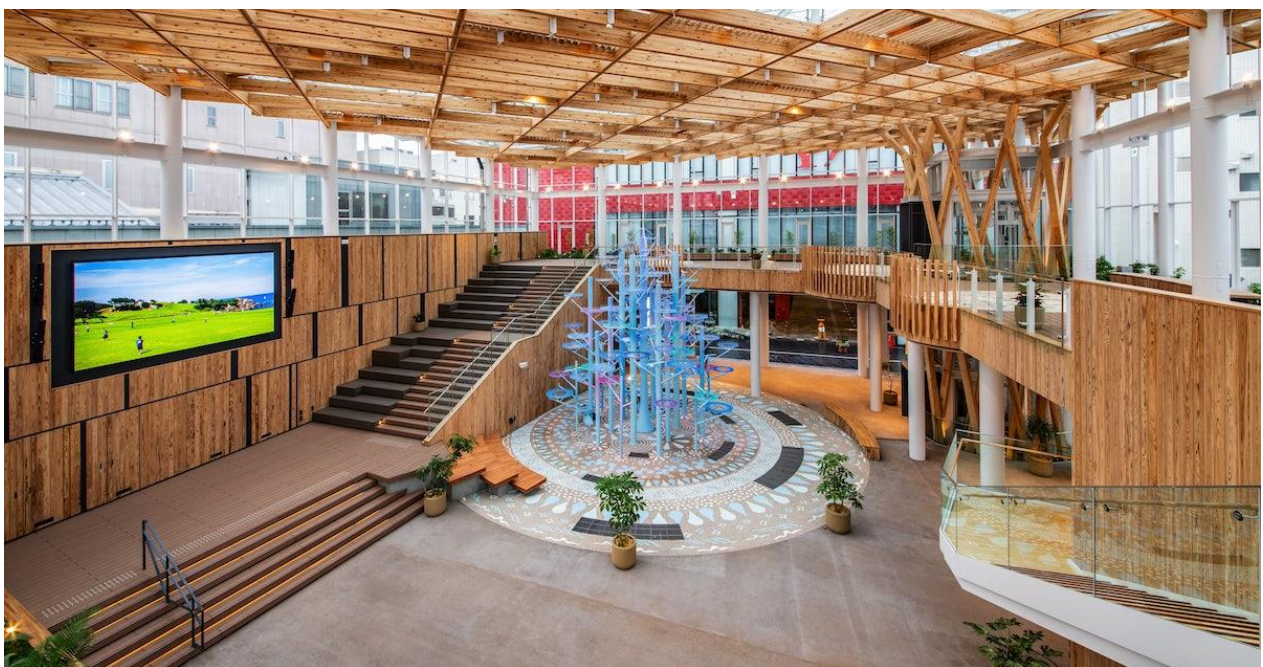
<応募チームとして解決したい課題>

- ①みんながゆったり過ごしてもらうために、施設内の温度設定や環境設備を整える。
- ②マチニワに行ってもらうためにイベントの広告の仕方を工夫する。
- ③オブジェを今よりもより良く活用する。

<解決アイデアの内容>

私たちは、第一に利用者数に気温が関係していると思いました。そのため寒い冬には利用者が少ないことが結果として出ています。だから私たちは、冬の寒さを改善するため暖房設備、水の樹などを利用したマチニワが温まるイベントの開催など考えました。

次に、イベントの広告に注目しました。マチニワではたくさんのイベントが行われています。しかし多くの人そのイベントが行われていることを知らないの皆さんに知ってもらう必要があると思いました。チラシを工夫したり、モニターなどで広告をしたりして、フェイスブック、インスタグラム、ツイッターなどの SNS で拡散し、より多くの人に見てもらうことを考えました。また、バスの中で音声での広告し、こどもからお年寄りまで幅広い年代の方々に知ってもらいたいと思います。最後に、マチニワにあるオブジェを活用して利用者を増やそうと考えました。マチニワにあるオブジェは大きく立派で美しい外観ですが、その美しい外観をあまり活かしていないと考えました。そこで、そのオブジェに光などを利用して、インスタ映えの効果で人を集めることができるのではないかと思います。



（内観）



(外観)

<出典元: <https://hacchi.jp/machiniwa/about.html> 八戸まちなか広場>

(2) アイデアの理由（公開）

このアイデアを提案する理由について、それをサポートするデータを根拠として示しつつ2ページ以内で説明してください。ここではアイデアの必要性、効果を確認します。データとは、統計類の数値データやアンケート・インタビューなどの資料や関連の計画、既存の施策などの定性データのことを総称します。データは出所を明らかにしてください。

〈アイデアの論拠〉

私たちは、マチニワの利用者数に注目しました。H30年度は利用者数が約45万8千人です。月別平均で表すと約3万8170人となっています。八戸の人口約22万8000人（令和元年）で利用者数は八戸の人口に対して多いことが分かりました。ですが、マチニワを通った時の印象としては暑いときはにぎわっている様子が見えるが、寒い時期は利用者が少ない印象があります。なので、気温の関係によって利用者のばらつきがあるのかと考えました。

① まず、私たちは気候ごとの利用者数に注目しました。マチニワの責任者である八戸ポータルミュージアムはっちの方にお話をうかがうと、夏の利用者より冬の利用者数が少ないことが分かりました。そこで私たちは夏と冬の気候の問題で利用者数が少ないのではないかと思い、調べることにしました。

冬		1階	2階	夏		1階	2階
12月	最高平均	6.1	7.7	6月	最高平均	21.8	28.0
	最低平均	3.2	2.5		最低平均	16.5	17.2
1月	最高平均	4.2	6.5	7月	最高平均	25.3	30.4
	最低平均	1.0	0.7		最低平均	20.7	21.4
2月	最高平均	6.6	9.9	8月	最高平均	29.2	32.6
	最低平均	2.2	2.0		最低平均	23.7	24.0

これはマチニワの夏と冬の気温を表した表です。室内といっても夏と冬の寒暖差が激しいということが分かりました。利用者からも寒い等の声が多く上がっていました。冬場にはストーブはついているのですが限界があるらしく冬の最低平均1月では1.0℃となっています。そこで、ストーブやエアコンの設置など暖房を工夫し、さらに水の樹から温水を流したいと考えています。冬ならではの温まるようなイベントの開催なども増やしていくこともマチニワに人が集まってくれと考えています。

② 次に、マチニワで行われているイベントについて注目しました。調べてみるとたくさんのイベントが行われていることが分かりました。しかし、その多くのイベントが行われていることが知られていないと思いました。イベントの広告を工夫して八戸市民にもっとイベントに参加してほしいと考えました。

〈イベント広告の仕方〉

- ・チラシを工夫して作る→（インスタなどで映えるような色遣いのポスターを作る。夏→青、緑、黄 冬→赤、オレンジ、黄）
- ・マチニワには巨大なモニターがあるためそれを活用し、実際イベントを行っている風景や、広告を流す
- ・フェイスブック・インスタグラム・ツイッターでの拡散→（公式アカウントを作り高校生などが目に付きやすいものにする）
- ・バスを利用したの広告→音声での広告（記憶に残るようなフレーズやメロディーを作る）

例えば↓

マチニワ～ Hey! みんなが集まる憩いの楽園～!

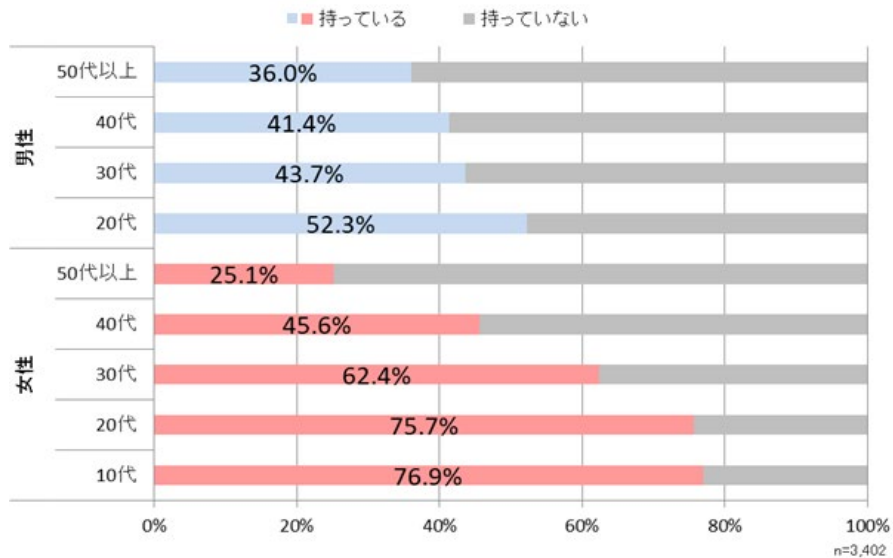
マチニワ～ Hey! 町の中心僕らのマチニワ～ マーチニワ あつまれ～!

このような歌などを利用してマチニワに興味を持ってもらおうと考えました。

③ そして、次に私たちはオブジェに注目しました。マチニワにあるオブジェはとても立派でかわいらしくたくさんの子供が使用している場面を多く見かけます。そこで子供だけでなくもっとたくさんの世代に利用してもらえばにぎわうのではないかと考えました。

そこで私たちが考えたのはインスタ映えです。

Instagramのアカウントを持っていますか？



＜出典元：アライドアーキテクト株式会社「インスタ映え」など10～80代男女のInstagramに関する意識、実態を調査 <https://www.aainc.co.jp/news-release/2017/01602.html> ＞

Instagramは上の表にある通りたくさんの年齢の方に利用されていることがわかります。Instagramは学生の利用者が多いですが、比較的全世代の人が利用していることがわかります。そして、Instagramの利用者に注目されるためにはインスタ映えを意識した季節感のある写真が撮れるという点が重要だと考えました。そこで、オブジェにもっと季節感を出しInstagram利用者に興味を持ってもらい、写真の撮影やその写真の投稿をしてもらうことで情報が拡散され、マチニワの宣伝になるのではないかと考えました。

私たちがどうやってオブジェに季節感を出せるか考えたところ、その季節のイベントに合った色の光をオブジェに使用するという事です。例えば下の表のような光の使用です ↓

月	イベント	カラー
1月	お正月	赤
2月	バレンタイン	ピンク
8月	夏祭り	赤・青・黄・ピンク
10月	ハロウィン	オレンジ・紫
12月	クリスマス	緑・赤

また、光の使用に加えイベントに合った装飾もインスタ映えの効果につながると思います。

マチニワにはWi-Fiが通っているので、SNSを使用しやすい環境にあります。なので、オブジェを使ったインスタ映えの写真をいつでも気軽に投稿し拡散できるようになればと思います。

(3) アイデア実現までの流れ（公開）

アイデアを実現する主体、アイデアの実現に必要な資源（ヒト、モノ、カネ）の大まかな規模とその現実的な調達方法、アイデアの実現にいたる時間軸を含むプロセス、実現の制度的制約がある場合にはその解決策等、アイデア実現までの大まかな流れについて、2 ページ以内でご記入ください。ここでは実現可能性を確認します。

① について

まず、このストーブとエアコンのような暖房設備を備えまた、暖かい空気を循環させるためのファンが必要なのでこのアイデアを八戸ポータルミュージアムはっちと市役所に提出させて頂きたいと思います。

7～10畳の部屋で1時間エアコンを使うと約5.3円かかります。マチニワの広さは約433畳なので約1時間あたり約233.2円かかると予測します。マチニワの営業時間は午前6時から午後11時まで営業しているので17時間稼働すると考え1日に約3,964.4円かかります。それを約1か月分に想定すると参考値は約1,228,964.4円かかると推定します。
<出典元：アルヒ株式会社 エアコンの暖房は1時間いくら？電気代のすべて <https://magazine.aruhi-corp.co.jp/0000-1510/>>

② について

「チラシを工夫する」「モニターなどでの広告」「フェイスブック・Instagram・ツイッターでの拡散」に関しては、八戸ポータルミュージアムはっちと市役所に提出させて頂きたいと思います。「バスを利用したの広告」に関しては、八戸ポータルミュージアムはっちと市役所に提出させて頂くとともに、八戸市営バスに協力を要請したいと考えています。

③ について

マチニワのオブジェの活用について、光の色を変えるという案に関しては、元々オブジェに付いているライトの光の色を変えるのは難しいと考え、イルミネーションに使用される紐状のものにLEDライトが取り付けられたものをオブジェに巻き付けるというアイデアを八戸ポータルミュージアムはっちと市役所に、提出させて頂きたいと思います。

これはLEDテープライトといい、防水加工を施したイルミネーション用のものです。マチニワのオブジェは水が流れており、安全性や費用面を考えこのLEDテープライトの使用を考えました。このLEDテープライトの寿命は約半年から1年持ち、リモコンで全16色を自由に変わることができます。マチニワの水のオブジェの高さが約10メートルでオブジェ本体や枝に巻き付ける部分などを見積もり全部で60メートルほどのLEDテープライトの長さが必要だと考え、購入費用は53,000円かかります。



<出典元：ルミーテック株式会社 <http://lumi-tech.jp/shop/tape.html> >

東京電力の従量料金 30.02 円で計算した場合

LED ライトの個数	1 時間あたりの電気代	5 時間当あたりの電気代
10 個	0.018 円	0.09 円
100 個	0.18 円	0.9 円
1,000 個	1.8 円	9 円
10,000 個	18 円	90 円
100,000 個	180 円	900 円
1,000,000 個	1,800 円	9,000 円

<出典元:株式会社グッドフェローズ街のイルミネーション電気代ベスト5!LED 電球の時間個数別の電気代
<https://www.tainavi-switch.com/contents/32170/>>

上記イルミネーションに使う LED ライトの個数とそれに対応した時間ごとの電気料金を示しています。

この LED テープライトには 20 メートルにつき、1,200 球ついています。つまり、このオブジェに必要な長さは 60 メートルなので、電球の数は 3,600 個となりマチニワの営業時間は 17 時間なので約 110 円が必要になります。

この資料では、東京電力の資料を活用しましたが、東北電力は東京電力よりも料金が安いので、提示した金額よりも安くなると考えられます。

